

# 京都ライトハウスの船岡寮が 新しく生まれ変わります

～視覚障害者に優しい老人ホーム作りを～



## 2015 職員募集



## 利用者の人生の脚になりたい

船岡寮で生活されている皆さんは視覚に障害があります。見えないと移動や読み書きにも重大なハンディがあります。私たちは誰よりもこの視覚障害者のよき理解者であろうと努めてきました。

ある利用者の方は、ゆっくりとご自身の脚で歩かれます。曲がった腰が頭より上にありますが、それでも手すりや壁伝いにご自身の脚で歩いておられます。日々の生活動作もレクリエーションも手で探りながら視力障害を補っておられます。

出来る事を自分でする。人生を前向きに生きていこうとされる尊さを感じます。

私たちは、日々の支援の仕事でバタバタとしていながらも、この尊さゆえに皆さんの傍らにいたいと思うのです。

さあ、この新しくなる船岡寮で私たちと一緒に働きませんか！



新船岡寮（仮称）完成予想図



寮長 伊藤康子

## 私たちと一緒に働きませんか



## 先輩職員にアドバイスを受けて自信がついたエピソード



佐々木 藍子  
(支援員2年目)

Aさんがどこまでの支援が必要なのかわからないのに、トイレ誘導することが不安なんです (´\_ゝ´)

自分が怖いと思っている時は、相手に自分の気持ちが伝わってしまうよ。自分がやりにくいと感じていると、相手も違和感を感じていることがあるから自信を持ってやるのが大事だよ☆目が見えない、見えにくい方にとって身体を任せることはとても不安が伴うから、その都度丁寧に声をかけて相手の気持ちも聞きながら介助すると良いよ。介助は共同作業だからね (^\_^)b



小山 恵美子  
(支援員18年目)



今日一日のことを覚えるのに精いっぱいになってしまっ、わからないことがあった時に先輩に聞く余裕がないんです・・・ (´ω´)

一生懸命やっている姿はちゃんと周りは見ているよ。焦らず自分が出来ることをまずは丁寧に頑張っねへ (^o^)/  
でもわからないことは後からもでも良いのでちゃんと聞いてね。振り返ることは大切だし、失敗したことで修正しながら覚えていけばいいよ (\*^-^\*)♪

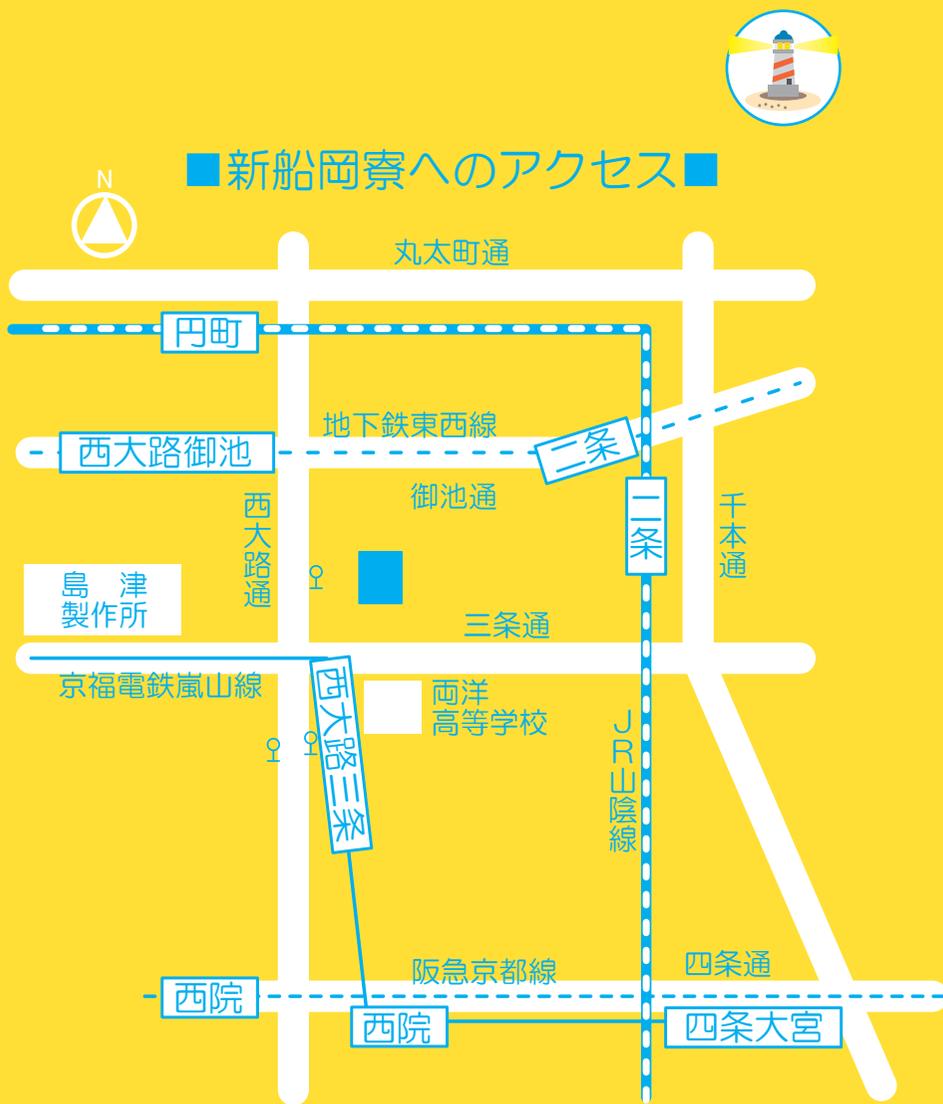


知らないところに実習に行く時って、不安や緊張はなかったですか？

自分の施設以外の関わり方や雰囲気を見たり聞いたりできる機会はとても貴重だよ。だから、わからないことはどんどん質問したらいいよ！自分の施設で困っていることも何かヒントがあるかも知れないし、いろいろな取り組みを知るとてもいい機会だよ d(´ω´)



施設に勤務して一年が経ちました。先輩からいろいろ教えてもらって、利用者さんとの向き合い方や、自分なりに引き出しがたくさん増えて今も楽しく頑張っています！！



☆京都の中心に位置し、通勤も便利（4WAYアクセス）

ライトハウスは海なき灯台として視覚障害者に光を放つ施設です。みなさまのお力を借りてさらに光を高く掲げ・遠くまで届けたいと思います。ご理解とご支援をよろしくお願い致します。

社会福祉法人 京都ライトハウス 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11  
 ◆法人事務所 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402 E-mail info@kyoto-lighthouse.or.jp

京都ライトハウス

検索

京都ライトハウスは、日本でも有数の視覚などに障害を持たれる方々を支援する総合福祉施設です。

1959年に京都市北区に創立され50余年の歴史を持っていますが、2016年に中京区に特別養護老人ホームを核とした総合高齢者施設を新設することとなりました。

福祉人材育成認証制度の認証を受けています